

Genyleap ホワイトペーパー

バージョン 1.0

公開日：2025 年 6 月

より良い生活のための高品質ソフトウェア

Chapter 1

序章

Genyleap では、高品質で強力かつ効率的なデジタル技術がすべての人に役立つ未来を思い描いています。私たちは、日常生活、ビジネス、イノベーションを向上させるシンプルで信頼性の高いソフトウェアを設計します。オープンソース技術とブロックチェーンを通じて、先進的なツールをよりアクセスしやすくし、透明性を高め、サステナブルな設計で環境に配慮します。Genyleap は、効率的であるだけでなく、インスピレーションを与え、誰でも利用できる技術を提供します。

Chapter 2

Cell エンジン：Genyleap 技術の核心

Cell エンジン (Cell) は、Genyleap の技術基盤の中核を成す先進的なオープンソースソフトウェアシステムです。C++23 ISO/IEC 14882:2024 規格に基づいて構築されており、高品質で安全かつ高性能なアプリケーションを開発するための現代的なフレームワークを提供します。

完全な制御を求める開発者のために設計された Cell は、デスクトップやモバイルアプリからウェブサービス、ウェブサイト、スマート IoT デバイスまで、複雑で高価なツールチェーンに依存せずにあらゆるものを構築できます。パフォーマンスや保守性を犠牲にせず、コスト効率の高い開発を実現します。

主な特徴：

- ・ **クロスプラットフォーム互換性：** Cell はデスクトップ、モバイル、組み込みシステム、WebAssembly 上でネイティブに動作し、デバイスや OS 間で真の移植性を可能にします。
- ・ **モジュラーで軽量なアーキテクチャ：** コンポーネントベースの構造により、最大限のカスタマイズと拡張性を実現しつつ、軽量で効率的です。
- ・ **エネルギー効率：** サステナビリティを考慮して設計された Cell は、消費電力を最小限に抑え、より環境に優しいデジタル未来を支援します。
- ・ **高性能と安全性：** 速度と安全性を重視して設計された Cell は、応答性と耐久性を求める現代のアプリケーションに最適な信頼性のある動作を提供します。
- ・ **グローバル化対応：** 多言語機能と国際化対応により、Cell はグローバル展開の準備が整っています。

1

¹Cell エンジンは多目的なプロジェクトをサポートし、デスクトップから IoT まで効率的に動作（クロスプラットフォーム）、低エネルギー設計（グリーンコンピューティング）で環境負荷を軽減しつつ優れたパフォーマンスを提供します。

Chapter 3

ビジョンと戦略

Genyleap は、開発者を強化し、イノベーションを加速させ、ソフトウェア業界の持続可能性を促進するためにデジタル技術を再定義します。

- **すべての人に高品質なソフトウェア：** Genyleap のツールはアクセスしやすく、直感的で効率的であり、日常ユーザーとプロの開発者に高性能を提供します。
- **ビジネスの強化：** 強力なツールと専門家によるコンサルティングを通じて、Genyleap はスタートアップや企業がアイデアを成功するスケーラブルなソリューションに変えるのを支援します。
- **環境の持続可能性：** Genyleap は低消費電力で高効率なソフトウェアを設計し、グリーンコンピューティングを推進し、技術の進歩と生態学的責任を調和させます。

1

¹ブロックチェーンは検証可能で改ざん防止のトランザクション記録を保証し、デジタル信頼とシステムの完全性を強化します。

Chapter 4

GENY 暗号通貨（トークン）

私たちは暗号通貨を作ったのではなく…遺伝子を作りました！これはトークン以上のもので、Web3 でのインタラクションと創造の DNA です。

GENY トークン、正式名称 Genyleap は、Genyleap のデジタル通貨であり、私たちのエコシステムをダイナミックで分散型ネットワークに変えます。GENY は「デジタル遺伝子」であり、個人が Web3 でアイデンティティと影響力を創出できるようにします。

すべてのビットに遺伝子が…すべての遺伝子に世界が！

正式な発音

英語では、GENY は “Jenny” (/ d e.ni/) と発音されます。この名前は「遺伝子」と「なぜ」の融合から派生し、デジタル世界の遺伝子構造における創造性の起源について概念的な問いを投げかけます。

GENY の技術仕様

- **トークン/暗号通貨名:** Genyleap
- **シンボル:** GENY
- **規格:** ERC-20
- **総供給量:** 256,000,000 ユニット
- **バーン可能:** はい（チームと DAO によって定義された制限付き）
- **買い戻し:** はい
- **ガバナンス:** DAO 内の Governor スマートコントラクトを通じて

あなたの遺伝子を解き放て！未来は、思考とインタラクションでデジタル遺伝子を形作る者たちのものです。

GENY の主な特徴と対象者

主な特徴

GENY はユーザーを強化するために設計されており、次の機能を提供します：

- **サービスアクセス**: GENY は、Cell エンジンベースのアプリケーションなど、Genyleap 製品を使用するための鍵です。
- **クリエイティブ報酬**: ユーザーは高品質な貢献（フィードバック、コンテンツ、ソフトウェアなど）に対して GENY を獲得します。
- **デジタル所有権**: GENY は NFT などのデジタル資産の安全な所有権を保証します。
- **高速トランザクション**: エコシステム内での低コストで即時の支払い。
- **分散型ガバナンス**: プロジェクト決定のための DAO での投票。
- **インセンティブ構造**: スпам活動ではなく品質に基づく報酬。

参加するだけで、あなたのデジタル遺伝子が形になります！

例えば、ユーザーはフィードバックを提供することで 0.25 GENY を獲得でき、アーティストは NFT を売却して 10 GENY の報酬を受け取ることができます。

GENY の対象者

GENY は、開発者や投資家だけでなく、すべてのポジティブなマインドを持つ人々のためのものです：

- **一般ユーザー**: Genyleap アプリへのアクセスとフィードバック報酬。
- **開発者**: Cell エンジンで革新的なソフトウェアを構築。
- **アーティスト**: デジタル資産の作成と販売。
- **スタートアップ**: Genyleap のサポートでアイデアを製品に変える。

Genyleap でのすべてのアイデアや貢献は価値があり、GENY があなたをエコシステムにつなげます。

GENY トークノミクス

GENY は総供給量 256 百万ユニットで、流動性、成長、持続可能性を確保するように設計されています。トークン配分は参加を促進するために計画されています。

Table 4.1: GENY トークン配分 (パート 1)

ベスティング	TGE (百万)	%	トークン数 (百万)	カテゴリ	Nº
48 か月、6 か月クリフ	0	12.5	32	チーム	1
36 か月、6 か月クリフ	0	6.3	16	投資家	2
24 か月で 62 百万	2	25.0	64	エコシステム	3
計画に基づく	2	12.5	32	エアドロップ	4

Table 4.2: GENY トークン配分 (パート 2)

ベスティング	TGE (百万)	%	トークン数 (百万)	カテゴリ	Nº
ベスティングなし	32	12.5	32	流動性	5
24 か月で 28 百万	4	12.5	32	トレジャリーと DAO	6
24 か月で 28 百万	4	12.5	32	GenyLab	7
24 か月、3 か月クリフ	0	6.3	16	成長ファンド	8
–	44	100.0	256	合計	–

カテゴリ説明：

1. **チーム**: プロジェクト管理と開発。
2. **投資家**: 初期資金支援。
3. **エコシステム**: サービス貢献への報酬。
4. **エアドロップ**: 新規ユーザーへのトークン配布。
5. **流動性**: 取引所での流動性確保。
6. **トレジャリーと DAO**: 分散型意思決定と発展。
7. **GenyLab**: イノベーションと研究。
8. **成長ファンド**: 新プロジェクトと拡大。

経済詳細

- **総供給量**: 256 百万 GENY トークン。
- **初期配布 (TGE)**: 44 百万トークン (17.2%)。
- **トークン買い戻し**: プロジェクト利益の 15% を buybackPool に使用。
- **トークンバーン**: 危機時 (ハックや低価格) に年間最大 2% をバーン。

GENY ユニットとサブユニット

Genyleap では、真の価値は最小のユニットにあると信じています。私たちのエコシステムは SI 規格と 2 のべき乗に基づき、すべてのレベルで精度と透明性を保証します。この構造は、特に報酬システムやマイクロトランザクションでシンプルでユニークな体験を提供します。

すべてのインタラクションがユニークな遺伝子！GENY は創造と価値の感覚をもたらします。

GENY は主要な価値ユニットで、kibi (Ki) や mebi (Mi) のような 2 進接頭辞を使用して精度を保ちます。

GENY ユニット表

Table 4.3: GENY サブユニット

接頭辞	シンボル	GENY 量	サブユニット量
Mebi (MiGENY)	MiGENY	1,048,576	268,435,456
Kibi (KiGENY)	KiGENY	1,024	262,144
—	GENY	1	256
Milli (mGENY)	mGENY	0.001	0.000256
Micro (μGENY)	μGENY	0.000001	0.000000256
Nano (nGENY)	nGENY	0.000000001	0.000000000256
Pico (pGENY)	pGENY	0.000000000001	0.000000000000256

2 のべき乗スケーリング

デジタル計算の精度を確保するために 2 のべき乗変換（例：1,000 ではなく 1,024）を使用します。1 KiGENY = 1,024 GENY。この規格はマイクロトランザクション（例：IoT やデータ分析）での丸め誤差を防ぎます。

GENY と GEN の用途

数十億トークンの代わりに、mili、micro、nano で小さなインタラクション、kibi、mebi で大きなプロジェクトを使用します。これは Genyleap エコシステムを簡素化し、特にチップシステムで楽しい体験を提供します。

- **マイクロトランザクション**: IoT センサーで 0.000000001 GENY。
- **ソーシャルチップ**: クリエイティブ投稿に 0.1 GENY。
- **サブスクリプション**: 10 GENY でプレミアムサブスクリプション。
- **大規模貢献**: DAO で 2,000,000 GENY をコミュニティプロジェクトに。

使用例：

Table 4.4: GENY と GEN の使用例

シナリオ	GENY 相当	GEN 量
DAO 助成金	2,000,000	512,000,000
流動性注入	500,000	128,000,000
プレミアムサブ	10	2,560
機能解除	1	256
大チップ	0.5	128
小チップ	0.1	25.6
マイクロサービス	0.01	2.56
データ分析	0.0001	0.0256
IoT 信号	0.000000001	0.000000256

魅力的な用途

- **IoT マイクロトランザクション**: センサーで 0.000000001 GENY。
- **クリエイティブチップ**: インスピレーション投稿に 0.1 GENY。
- **ガバナンス**: DAO で 1,000 GENY で投票。
- **マイクロ経済**: 0.01 GENY でデジタルサービス。

Chapter 5

Genyleap の対象者

Genyleap は以下のグループに価値を提供します：

- **一般ユーザー**： 日常タスクのためのツール。
- **開発者**： 革新的なソフトウェア構築プラットフォーム。
- **アーティスト**： デジタル資産の作成と販売。
- **スタートアップ**： アイデアを製品に変えるサポート。
- **組織**： ビジネス向けカスタムソリューション。

Chapter 6

Genyleap のビジョン

Genyleap は、高品質でシンプルかつ持続可能なデジタルソフトウェアの未来を築きます。
オープンソース、ブロックチェーン、DAO で技術への普遍的アクセスを提供します。

Chapter 7

協力への招待

Genyleap は、開発者、アーティスト、スタートアップ、投資家をこの革新的な旅に招待します。詳細は genyleap.com または SNS でご確認ください。

GENY スマートコントラクトアドレス

GENY スマートコントラクトは Ethereum ブロックチェーンに展開され、UUPS アーキテクチャを使用してトランザクション、トークン配分、Genyleap エコシステムの分散型ガバナンスを管理します。マルチシグコントラクトは 3 署名構造で安全性と透明性を確保します。詳細は basescan.org で確認してください：

Table 7.1: *
主要 GENY コントラクト

コントラクト名	コントラクトアドレス
GenyToken	0x75d7a0e842a73c07847ee433c93d443dfea61038
GenyAllocation (Proxy)	0xFefB5200Bfd8A836964134b9B0Fe68d0e4F9dea
マルチシグ	0x41EBc91077f37886CAc6aDEa67125A47c4d72930
作成者	0x7960F1B90b257BfF29D5164D16bca4C8030b7f6D

参照とアドレス

1. Basescan: <https://basescan.org/token/0x75d7a0e842a73c07847ee433c93d443dfea61038>
2. ソースアドレス: <https://github.com/genyleap/geny-token>